

吉岡郷甫 よしおか とうふ 國語學者、俳人。明治九年一月山口縣吉岡郡井鳳村
生れ、昭和十一年十月十日歿（八七六一―一九三七）。號向陽。山口高等學校
を經て、明治二十一年東京帝國大學文科大學國文學科卒。第二高等學
校教授、東京高等學校教授、第五高等學校校長兼教授を三歴任。この間
文部省圖書審査官・視學官・督學官兼任。大正十年浦和高等學校校長、
更し昭和二年東京女子高等師範學校校長となる。

著書に、『俳諧講演集』（吉岡向陽名、他十名合著・筑波會編、明治二
十八年二月八日金港堂書籍株式會社）、『台本口語法』（明治二十九
年一月二十一日大日本圖書株式會社）等の他、高野斑山（辰之）と共に
『春陽堂から一家庭お伽話』（『花鳥の王女・僥倖者』明治四十二年
六月十五日刊）、『巨人退治・御伽棚』（四十二年五月十五日刊）、『女子
武士・續御伽棚』（七月十五日刊）、『入肉質入裁判・龜の恩返し』（四十
二年三月十五日刊）、『白鴉の魔術』（大正七年十一月十八日刊等）を出
版。

